

しまなみ

尾道市立市民病院広報誌

インフルエンザ 特集号

発行日:平成20年10月

〒722-8503
尾道市新高山3丁目1170-177
tel:0848-47-1155
fax:0848-47-1004
<http://www.city.onomichi.hiroshima.jp/shiminbyoin/shiminbyoin.html>

撮影者:写真家 村上宏治氏

尾道市立市民病院理念

尾道市立市民病院は、信頼される安全で
質の高い医療を提供し、市民の皆さまの健康を守ります。



あいさつ

愛媛大学医学部付属病院・薬剤部で25年間勤務した後、平成16年4月に尾道市立市民病院・薬局へ赴任して、今年で5年目になります。

近年、医療の中で薬剤師の果たすべき役割は変化しています。医療機関に勤務する薬剤師がチーム医療の担い手として病棟等での薬剤管理や、医師・看護師と患者・家族の間に立った服薬指導の普及、医薬品の安全性確保と質の高い薬物療法への参画、チーム医療における協働を進めることが要求されています。

当院においてもチーム医療（糖尿病、感染、がん、緩和、栄養管理など）の領域で一層、薬剤師が貢献できるよう、また、医薬品の適正使用の推進に向けてその知識と技術と職能を発揮し、患者様が安心して適正な薬物療法が受けられるように資質の向上に努める所存です。

現在、尾道市は超高齢化社会に突入しています。かかる状況の中で患者様が安心して適正な医療及び薬物療法が受けられるためには入院から退院、在宅復帰まで切れ目のない医学的及び薬学的ケア実践の必要性があります。既に当地では尾道市医師会及び片山医師会長の長年にわ

たる御尽力で「地域医療連携：尾道方式」が確立されていますが、その中で薬剤師の関わりは殆どありませんでした。一昨年から退院時ケアカンファレンスへの参加、また今年の4月より尾道市薬剤師会との情報交換や「お薬手帳」の利用を実施しています。尾道地域には「お薬手帳」は統一された様式がなく、また普及率も低いのが現状ですが薬剤師会と協力しながら「お薬手帳」の統一化、普及率の向上へと努めるつもりです。

今後、さらに医療技術や薬剤の急速な進歩、医療に対する社会及び患者様・家族の意識の変化により医療の形態が大きく変貌することが予測されます。その中で薬剤師の職能も医療の中で確固たる存在意義が示され、患者様及び他の医療職から評価を受けられるように薬局一丸となり研鑽して参ります。

薬局長
本嶋 世紀

インフルエンザについて

新型インフルエンザ

新型インフルエンザは過去にヒトが感染したことがない、型が全く新たなインフルエンザウイルスです。われわれは、この新型のウイルスに対する免疫がないため、発生すると世界的な大流行（パンデミック）となり、大きな健康被害と社会的影響をもたらすことが予想されます。最近、東南アジアを中心に高病原性鳥インフルエンザが流行しており、このウイルス（H5N1型）がヒトに感染し、死亡例も報告されています。この鳥インフルエンザの発生がヨーロッパでも確認されて流行が拡大しており、ヒトからヒトへ感染する新型インフルエンザ発生危険性が高まっています。

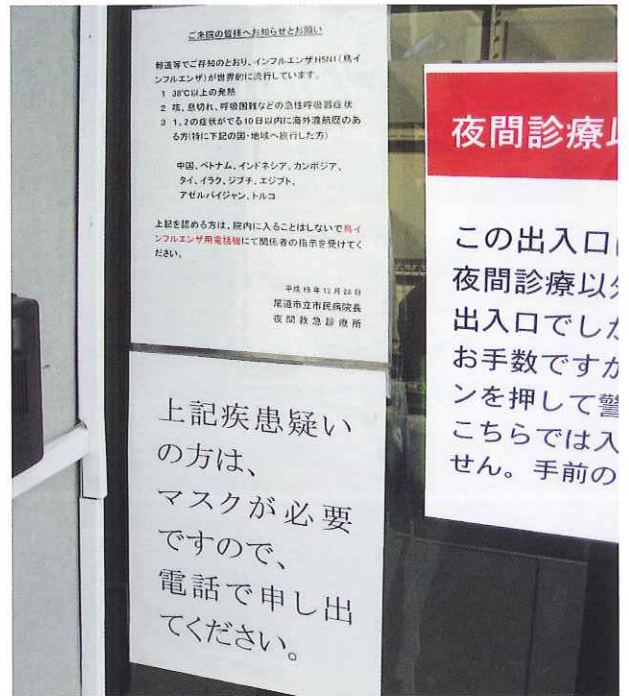
新型インフルエンザの流行規模は、ウイルスの病原性や感染力の強さに左右され、全人口の25%が罹患するとした場合、医療機関を受診する患者数は、約1,300万人～2,500万人と推計されています。新型インフルエンザの病原性が中等度の場合では、入院患者数は約53万人、死亡者数は約17万人とされます。また、重度の場合では、入院患者数は約200万人、死亡者数は約64万人と膨大な数に昇ります。

新型インフルエンザの出現時期を予知することや、その出現を阻止することは不可能とされ、世界のどこかで新型インフルエンザが出現すれば、日本への侵入は避けられません。しかし、鳥インフルエンザのまん延防止を的確に講ずることにより、新型インフルエンザの出現を遅らせることは可能とされます。新型インフルエンザの対策は、家畜衛生部門との連携を図ることにより、新型インフルエンザの出現を可能な限り防止し、発生初期の段階でできる限り封じ込めを行うことと、パンデミック時における感染拡大を阻止し、社会・経済機能の破綻に至らせないことが重要な課題とされています。このため、新型インフルエンザの発生時期に対応した具体的な行動が速やかにとれるように準備しておく必要があります。

す。現段階は、国外でヒトへの新型インフルエンザ感染が確認されていますが、国内非発生でありヒトからヒトへの感染はない状況で、フェーズ3Aとされます。このための実地研修や実地訓練が、広島県庁や当院などの各地域で行われ、パンデミック時の体制整備と本症に対する認識の向上が図られています。

(内科 藤野 寿幸)

〈救急入口〉渡航後インフルエンザ症状を自覚された方への注意点を掲示し、専用電話機を設置



インフルエンザ治療薬について

インフルエンザ治療薬について

インフルエンザと診断された場合、従来は痛みや熱などに対して解熱鎮痛剤を使用するといった対症療法のみでしたが、近年、インフルエンザウイルスの増殖を抑える抗ウイルス薬が開発され、画期的なインフルエンザ治療薬として使用できるようになりました。この薬は、症状の出ている期間を短縮し症状がさらにひどくなるのを抑える効果に優れています。

インフルエンザウイルスは体内で急激に増殖する特徴があり、早い時期ほど体内のウイルス量が少ないので治療効果があります。急な発熱・関節痛などインフルエンザの症状が出てから48時間以内に服用しなければ効果が低くなるので、早めに病院に行って医師に相談するようにしましょう。

抗インフルエンザウイルス薬には流行の主な病因となるインフルエンザウイルスA型B型に共通して効果があるものと、A型のみ効果があるものがあり、いずれも健康保険が適用されます。最近ではインフルエンザの予防にも使用できるようになりましたが、この場合は保険が適用されませんので、効果と副作用などを十分考慮し、医師とよく相談してから判断しましょう。

【現在我が国で使用されている抗インフルエンザウイルス薬】

商品名 (成分名)	タミフル (オセルタミビル)
有効ウイルス	A、B両型
剤形	経口剤
適応年齢	1歳未満、10代への投与は原則行わない※
副作用	主に消化器症状

・タミフルカプセル75mg
・タミフルはドライシロップ3%もあります。



商品名 (成分名)	リレンザ (ザナミビル水和物)
有効ウイルス	A、B両型
剤形	吸入剤
適応年齢	5歳以上
副作用	ほとんどない (喘息患者は慎重に)

リレンザ



商品名 (成分名)	シンメトレル (塩酸アマンタジン)
有効ウイルス	A型 ※※
剤形	経口剤
適応年齢	成人のみ
副作用	不眠・ふらつきなどの精神症状、吐き気

・シンメトレル錠50mg
・シンメトレルは細粒もあります。

・シンメトレル錠100mg



いずれの薬も医師の診断で処方されますので指示通りに正しく使ってください。

※異常行動発現との因果関係を調査中のため、10歳以上の未成年の患者様には原則として使用できません。

※※中国で鳥インフルエンザ対策として塩酸アマンタジンを大量に飼料に混ぜて鶏に服用させていたことが原因で、ほとんどのA型インフルエンザウイルスがシンメトレルが効かないタイプ(耐性ウイルス)になってしまったため、インフルエンザ治療薬としての使用を抑えるよう勧告が出ている国もあります。

★ 新型インフルエンザ対策のガイドラインに沿って、国や自治体でタミフル・リレンザの備蓄を進めています。これらの薬が十分な効果が得られるかについてはまだ明らかになっていません。

科別診療割表

■診療受付時間 午前中は午前8時30分から午前11時まで
 ■休診日 土曜日・日曜日・祝日・12月29日から翌年1月3日

科別	曜日		月	火	水	木	金	備考
内科	午前	1 診	山脇 内科全般	山脇 内科全般	藤野 橋本 内分泌代謝	山脇 水戸川 内科全般	藤野 橋本洋 内分泌代謝	
		2 診	藤野 内分泌代謝	水戸川 消化器	橋本 甲状腺/腎臓	水戸川 消化器	橋本洋 内科全般	
		3 診	城戸 内分泌代謝	関原 腎・高血圧	関原 腎・高血圧	橋 アレルギー/腎臓		
		4 診		黒瀬 内科全般		城戸 内分泌代謝		
		5 診						
総合診療	午後		検診	検診	検診	検診	検診	
呼吸器科	午前	診 察	巻幡		巻幡		巻幡	
	午前	診 察				川真田		外科2診で診療
消化器科	午前	診 察	岡野	岡野	辰川	辰川	岡野	
		検 査	辰川 川野	辰川 第1・3・5 加藤 第2・4 平岡	岡野	岡野	辰川 浦岡	内視鏡等検査
循環器科	午前	診 察	小林	久保	高村	高村	小林	
	午後	診 察		高村/久保 ペースメーカー 外来				14:00から
		検 査	心カテ	経食エコー	心カテ	経食エコー	心カテ	
神経内科		診 察					逸見	
外科	午前	1 診	太田 外科全般	宇田 消化器 鏡視下	宇田 外科全般	中井 肝、胆、膵 消化器	中井 肝、胆、膵 消化器	
		2 診	村田 外科全般	上塚 消化器、ヘルニア	上塚 肛門科	川真田 呼吸器	川真田 乳腺、食道	
整形外科	午前	1 診	手術	検査	手術	検査	手術	
		2 診	廣岡 藤井	藤井 東條	廣岡 井代	藤井 東條	廣岡 井代	
		3 診		装 具			装 具	
	午後	手術 検査	手術 検査	手術 検査	手術 検査	手術 検査		
小児科	午前	1 診	佐藤 二階堂	佐藤 二階堂	佐藤 二階堂	佐藤 二階堂	佐藤 二階堂	
	午後	2 診		乳児検診	予防接種	慢性疾患 予約外来	慢性疾患 予約外来	
脳神経外科	午前	診 察	士本	相原	岩戸	士本	相原	
	午後	検 査	検査	手術	検査	手術	検査	
産婦人科	午前	新患再来 妊婦健診	大村	菊池 大村	大村	大村	大村	
	午後	検 査	母親学級	手術	-	手術	-	10:30より診察
皮膚科	午前	診 察	上田	上田	上田	上田	上田	
	午後	検 査	手術	検査	手術	検査	検査	
泌尿器科	午前	診 察	大枝	久住	大枝	久住	大枝	
	午後	検 査	手術	手術	検査	手術	検査	
耳鼻咽喉科	午前	診 察	木村	木村	木村	木村	木村	
	午後	検 査	手術	検査	睡眠時無呼吸 外来	手術	検査	
眼科	午前	診 察	諫見	諫見	諫見	手術	諫見	
	午後	検 査	検査	検査	検査	検査	検査	
放射線科	午前	画像診断	三船 山本	三船 山本	三船	三船 山本	三船 山本	
		治 療			山本		勝井	
歯科口腔外科	午前	診 察	吉田	吉田	吉田	吉田	吉田	
	午後		口腔外科	手術	口腔外科	手術	口腔外科	予約診療

案内図

